

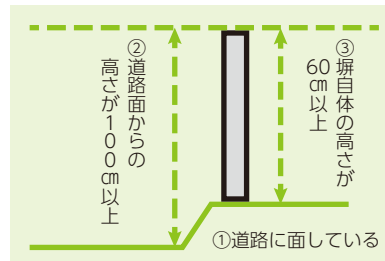
金山町危険ブロック塀等除却補助金について

ブロック塀等の倒壊による人身事故や避難経路の安全確保を促進するため、安全基準を満たさないブロック塀の除却を行う費用の一部を補助します。※申請前に補助対象となる物件であるか町が事前調査を実施しますのでお気軽にご相談ください。

【対 象】

次のすべての要件を満たすブロック塀、石積塀、レンガ塀等

- ①金山町内の災害時避難路（国道、県道、町道、通学路等）に面しているもの
- ②道路面からの高さが100cm以上のもの（基礎、擁壁等の高さを含む）
- ③塀自体の高さが60cm以上のもの
- ④鉄筋、控壁、基礎などが建築基準法上の基準を満たしていないもの



【補助経費】 調査の結果、危険ブロック塀等であると判定されたブロック塀等の除却工事・廃棄物処理に要する費用
※ただし金山町内の業者へ依頼する除却工事に限る

【補 助 率】 費用の2/3を補助。限度額は12万円又は撤去するブロック塀等の長さ1m当り2万円のいずれか少額である方。

【申込期限】 令和7年11月28日まで

【問 合 せ】 役場環境整備課 建設・景観係 ☎29-5628

木造住宅の耐震診断をしてみませんか？

石川県能登半島で発生した大規模な地震により、古い木造住宅の倒壊被害が多く、木造住宅の耐震性能向上の必要性が改めて認識されました。この機会にお住まいの耐震診断を行っていませんか？

【対象住宅】 ※町内にある住宅

- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建住宅
- ②在来軸組工法による木造平屋建て又は木造2階建て住宅
※高床式（基礎高1.5m以上）住宅は対象外
- ③過去にこの要綱に基づく耐震診断及び耐震改修計画の作成を行っていない住宅

【申請期限】 令和7年11月28日まで

【助成金額】

診断内容及び診断士派遣費用 ※いずれも下記派遣費用の9/10を助成		自己負担額（1/10）
図面がない場合	耐震診断＋補強計画作成（工事費算出含む）	247,500円
	耐震診断＋補強方針作成（工事費算出含まない）	194,700円
図面がある場合	耐震診断＋補強計画作成（工事費算出含む）	203,500円
	耐震診断＋補強方針作成（工事費算出含まない）	150,700円

※「図面」とは、当該住宅の建築当時の建築図面（窓開口部位置及び内外壁の位置、室名や面積規模がわかるもの）を指し、かつ建築士や施工者（工務店、大工等）が作成した図書をいいます。対象となる住宅は、木造2階建て・延べ床面積200㎡程度の専用住宅または、併用住宅とします。のべ床面積200㎡を大幅に超過する場合または、築形状や経年の増改築等で診断業務が複雑になる場合は別途費用が生じる場合があります。

【問 合 せ】 役場環境整備課 建設・景観係 ☎29-5628

「耐震改修はお金がかかる…」
と思っている方もまずは耐震
診断を行い、ご自宅の耐震性
能を確認してみましょう！



行政情報ナビ スマホ版アプリの利用が可能になりました

行政情報ナビ スマホ版アプリがご利用いただけるようになりました。もちろん無料でお使いいただけますので、災害時の情報収集ため、ぜひ普段お使いのスマートフォンへのインストールをよろしくお願いいたします。

ライフビジョンアプリをインストールする

- ①右の QR コードを QR コード読み取りアプリで読み取るか、Google Play で「ライフビジョン（スマホ版）」、App Store で「ライフビジョン」で検索してください。
- ②インストールボタンをタップして、アプリをインストールしてください。※Apple または Google アカウントの ID・パスワードの入力が必要な場合があります。
- ③インストールが完了すると、ホーム画面にライフビジョンアプリのアイコンが表示されます。

▼Android用



▼iPhone用

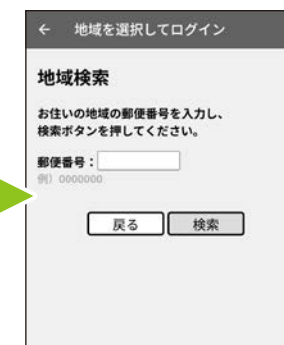


アプリのインストールでお困りの方は、役場にスマートフォンをお持ちください。職員が操作案内を行います。Apple・Google アカウントの ID・パスワードが不明な場合インストールが出来ない場合がありますのでご注意ください。

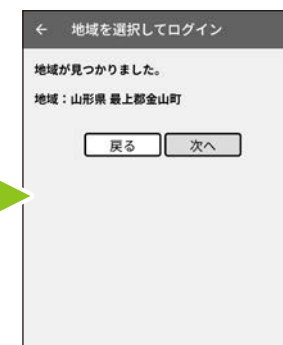
アプリの初期設定を行う



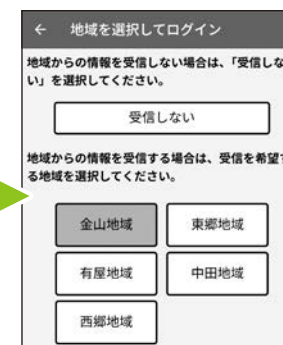
①「地域を選択してログイン」をタップしてください。



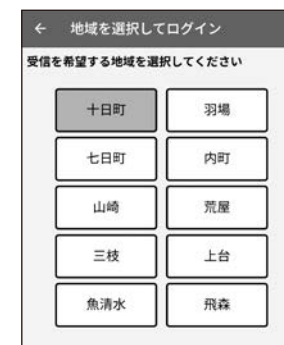
②郵便番号を入力して「検索」をタップしてください。



③「山形県金山町」が表示されたら、「次へ」をタップしてください。



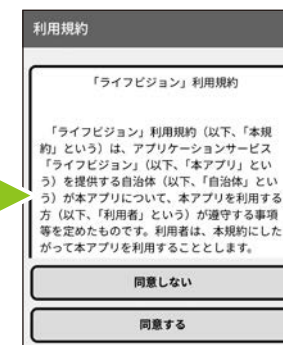
④お住まいの地域を選択、決定をタップしてください。



⑤お住まいの地区を選択、決定をタップしてください。



⑥受信を希望する情報を選択してください。



⑦利用規約を確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

【問合せ】 役場総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

スマホ・タブレット教室 今年も開催！

（株）メーカー様が主催して好評を博したスマホ・タブレット教室の、今年の開催が決定しました！今年度は開催会場を増やして、より参加しやすいように実施しますので、ぜひご参加ください。

※詳細は決まり次第お知らせします。

行政相談のご案内

令和7年4月1日付で総務大臣から
大友美喜男さん(七日町)が町の行政
相談委員に委嘱されました。



今年度から行政相談委員に委嘱された大友美喜男です。行政についてお困りになっていることがありましたら、いつでもお気軽に相談ください。皆様の声をしっかりと受け止め、問題解決に向けてサポートいたします。どんな小さなことでも構いませんので、ぜひご連絡ください。

定例行政相談所

行政への苦情・意見要望、行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、解決に向けて活動します。

【日にち】

6月6日(金)	10月3日(金)
7月4日(金)	11月7日(金)
8月1日(金)	12月5日(金)
9月5日(金)	

【時 間】 9時～11時

【場 所】 農村環境改善センター和室

【窓 口】 行政相談委員 大友美喜男さん
☎52-2487

小関副町長の就任あいさつ

令和7年4月1日付で新任された小関副町長をご紹介します。



【名前】 小関 啓幹

【出身】 村山市

【経歴】

平成8年 県職員採用／健康福祉部病院局県立病院経営課 主事
平成11年 最上福祉事務所 社会福祉主事
平成31年 みらい企画創造部市町村課課長補佐(行政担当)
令和3年 観光文化スポーツ部文化振興・文化財活用課 県民文化館活用推進室室長補佐
令和4年 環境エネルギー部循環型社会推進課課長補佐(総括)
令和5年 みらい企画創造部市町村課課長補佐(総括)
令和6年 村山総合支庁総務課副主幹

町民の皆様へ

4月から副町長を拝命いたしました小関啓幹です。どうぞよろしくお願ひいたします。金山町との最初のご縁は約30年前になります。県福祉事務所のケースワーカーとして赴任した2年間、役場の担当の方とともに毎日のように町内を回らせていただきました。驚いたのが、街並みの美しさ。田園や杉林の緑が光かがやく青空をバックに鮮やかに映え、大堰にはどこまでも透明で清らかな水が豊かに流れる、まさに日本の原風景。そして、町の人たちは「すこだま」、やさしく、温かかったです。それから時を経て、町制施行100周年を迎えた町は、皆様の長年のご努力により、街並みは一層美しく洗練され、深みを増していました。このような魅力こそが町の誇るべき「宝物」であると思います。いま、人口減少など、私たちは大きな課題を前にしておりますが、このようなきこそ、町の強みを最大限に活かしながら課題への対応を進める必要があると考えております。佐藤町長の下、町職員の皆様と一丸となって、100年先を見据えた「美しい自然清い心の町 金山」を継承・発展していけるよう努力してまいります。町民の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

副町長 小関 啓幹

新体制スタート！12名の教職員の皆さんが各校に転入しました

【金山小学校】
奥山 純子(教諭)
小倉 敏博(教諭)
古瀬 優太(教諭)
五十嵐葉子(教諭)
【金山中学校】
仁藤 和弘(教諭)
渡邊 黎(教諭)
柿崎 光希(教諭)
杉沼 佳恵(養護教諭)
佐藤 映奈(非常勤講師)
石井日菜子(非常勤講師)
【新庄南高等学校金山校】
木村 翔太(講師)
笹 明俊(主任主査)

学校名	児童数・生徒数	職員数
金山小	191名	28名
金山中	112名	31名
新庄南金山校	34名	23名

令和7年4月1日現在児童・生徒・職員数 ※職員数には町職員を含む

4月1日から新体制がスタートしました。新年度の新入生は、金山小学校が26名、金山中学校が37名、新庄南高等学校金山校が12名です。
新年度、金山町の各学校に赴任された教職員は金山小学校が4名、金山中学校が6名、新庄南高等学校金山校が2名です。児童・生徒たちが安心して学び、成長できるよう、教職員一同力を合わせてサポートしていきます。

金山町役場新規採用職員を紹介します



健康福祉課福祉係
須賀 来

町民の皆様との繋がりを大切にし、町を更に盛り上げていきたいと思ひます。役場職員として町民の皆様のために常に1日を大切にし、向上心を持ち頑張っていきます。よろしくお願ひします！



教育委員会教學課社会教育係
須賀 歩夢

出会い、経験、繋がりを大切にしていきたいと思ひます。さらに、町民の皆様信頼されるように頑張っていきます。一日一日を大切に仕事をしていきます。よろしくお願ひします！



地域包括支援センター社会福祉士
山田 浩行

町民の皆様との1つ1つの出会いを大切に、元気に暮らすことができるまち、支え合いながら暮らすことができるまちを目指して、一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。